

L-LOG熱電対ロガー

温度計測は性能、安全性、快適性を確保するために非常に重要な役割を果たしています。

熱電対ロガー（LP-LWS200TC）の特徴

無線機能を搭載しており、見通し50mの距離で計測が可能です。
小型で電池電源なので、計測場所に制限がなく、様々なシーンでご利用いただけます。

K種 / T種 / E種 / J種 / R種 / N種で測定が可能です。

1台のロガーで最大4ch計測可能で、L-LOG製品を最大25台まで同期計測することが可能です。（最大100ch）

例) ひずみゲージロガー4台(16ch分)、熱電対ロガー1台(4ch分)、
圧電加速度ロガー1台(4ch分) など、熱電対ロガーと他のロガーの同時計測が可能。

長期の計測が必要な際は、インターバル計測、スケジュール収集の設定も可能です。



LP-LWS200TC



株式会社 ロジカルプロダクト

〒811-1314 福岡県福岡市南区の場2丁目25-5 中原ビル 2F
TEL : 092-405-7603 FAX : 092-405-7604
E-mail : info@lp-d.co.jp



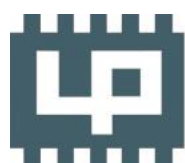
地域未来牽引企業



L - L O G 熱電対ロガー

無線方式	2.4GHz帯特定小電力（IEEE802.15.4準拠 独自プロトコル）
無線周波数	2405MHz ～ 2480MHz、5MHz間隔、16波
空中線電力	+5dBm以下
無線通信距離	見通し50m※本機取り付け状態および周囲環境により異なります
熱電対	K種/ T種/ E種/ J種/ R種/ N種で測定可能（バラ線接続）
計測 ch	4ch（スクリューレス端子台で接続）
計測レンジ	各熱電対で規定 K種：-200～1200℃ T種：-200～350℃ E種：-200～800℃ J種：-200～750℃ R種：0～1600℃ N種：-200～1250℃
周波数応答範囲	2Hz ～10 k Hz(±0.5dB以内)
計測精度	±2℃以内(キャリブレーション測定で規定、熱電対バラつきは含まず)
計測分解能	±0.05℃
サンプリング周波数	0.01、0.1、1、5、10 Hz
電源	電池(CR-123A 2本またはTL-5930 2本) もしくは USBから5Vを供給（計測時はノイズ対策のため、電池を推奨）
連続計測時間	・ CR-123Aを2本使用時 約50時間（連続計測10Hzサンプリング時） ・ TL-5930を2本使用時 TBD時間（10Hzサンプリング時）
使用温度	0～40℃
メモリ容量	外付けmicroSDメモリ（最大32GB）
インターバル計測	インターバル計測が可能（○時間おきに△分間計測を繰り返す）
省電力機能	スリープ機能（待機時の省電力化機能）を有する

デモ機の貸し出しもございますので、お気軽にご連絡ください。



LOGICAL PRODUCT

無線 + センシング技術で明日をもっと快適に